

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 2019 - 20

- 1 ガバナーメッセージ
- 2 松本ガバナー富山大学表敬訪問
- 2 研修会・会議・委員会報告
- 7 例会出席報告・ハイライトよねやま
- 8 4・5 月行事予定・R 財団・R 米山記念奨学会寄付者、
会員異動

母子の健康月間



2019-2020 年度ガバナー

松本 耕作



「金沢城石川門」 © 石川県観光連盟

4 月は「母子の健康月間」とは言え、世の中の話題は新型コロナウイルスの感染予防対策と相次ぐ事業中止に伴う景気減速の懸念など、どちらかという後ろ向きの話ばかりでなんとなく元気が出てきません。地区としても 2 月末に発出した地区の活動方針に基づき、八塚ガバナーエレクトのデビュー戦でもある PETS の開催を中止し、クラブ会長エレクトにはレポートの提出という対応をすることで苦渋の決断をしましたが、さすがにガバナーエレクトの出番もなく年度が始まることは避けたく、4 月開催予定の地区研修・協議会は延期し規模を縮小して開催する方向で検討中です。IA の海外研修事業の延期をはじめ、青少年交換事業においては日本に滞在する留学生の帰国や海外に滞在する留学生の原則帰国推奨もおこなっております。3/19 には 6 月に開催されるハワイでの国際大会中止など、地区やクラブに限らずロータリーの活動全体にも大きな影響を及ぼしており、刻々と変わる状況変化に対応することで精一杯です。

皆様のクラブにおいても例会の休会や事業の中止など本年度の事業にも影響が大きいほか、次年度の準備が遅れるなどの影響も出てきているかと思えます。事業の開催を中止する決断を下すのは比較的簡単ではありますが、そのフォローをすることには莫大なエネルギー

が必要なのも忘れないでください。その上でこの時期に必要なとされる事業かどうかの判断と、必要ならば規模を縮小するなど万全の対応で実施する勇気も時には必要になるかもしれません。

私が心配するのは、八塚ガバナーエレクトの思いや方針などが皆様にうまく伝わらないまま、またクラブ会長の方針策定にも影響を与えて、目標なども定まらず次年度のスタートが遅れたりしてしまわないか、クラブの例会休会が続き、現在のままの状態では意欲も活力も減退したままロータリー活動が低迷し、新年度「よし行くぞ」という意欲が削がれてしまわないか心配しています。是非とも皆様のご協力をいただいて全体スケジュールの遅れを取り戻し、7 月 1 日には新しいクラブ会長の下、クラブの新年度が爽やかにスタートできるようご協力をお願いするものです。

国際ロータリー第 2610 地区
2019～2020 ガバナー事務所
2019-20 Governor 松本 耕作

〒920-0025 金沢市駅西本町 1 丁目 6 番 20 号
シャインシティ II 101 号室
TEL 076-256-0918 FAX 076-256-0920
E-mail matsumoto2019-20@rotary2610.gr.jp

松本ガバナー 富山大学齋藤滋学長表敬訪問

GG2097483 グローバル補助金奨学生として、スイス・ジュネーブ大学に留学予定の富山大学大学院医学薬学研究部（薬学）高山亜紀博士の出発を目前に富山大学齋藤滋学長を訪ねて参りました。松本ガバナーからはグローバル補助金奨学生のご説明とこれまでの富山大学さんとの取り組みに付いての歴史を語られました。そして今回直接は関係ありませんが米山奨学生の更なるご支援・ご協力に関しても学長と意見交換をされました。

私八木からはこれまで1年間に渡る高山先生との補助金承認までの苦労話や後日談をさせて頂きました。またジュネーブでの経験豊富な同校国際担当池田真行副学長から高山先生向けの熱いエールとジュネーブは物価が高いとのお話を頂き

ました。例えばチーズバーガーは日本円で1,500円程するとの話に全員が驚きと困惑の表情だったのが印象的でした。

最後に学長よりRCとの更なる連携と早い段階での情報交換をお願いされ訪問は終了致しました。ヨーロッパでも新型コロナウイルスの蔓延が心配されますが、全員で高山先生の留学が良い物になるようそれぞれの立場でのお声がけがあり、高山先生も大変喜んでいらっしたようです。

高山先生は4/1スイスに向けて出国の予定でしたが、新型コロナウイルスの影響により3/18付けでスイスをロータリーの渡航禁止国、また外務省が注意喚起レベル2に指定したため留学を延期する判断をされました。状況が好転しまし

たらスケジュール再調整の上留学されます。2610地区の皆様から頂いたご浄財でのグローバル補助金奨学生ですので、ロータリアンの皆様からの応援宜しくお願い致します。

（ロータリー財団委員長 八木 圭一郎）



第1回クラブ国際奉仕委員長会議

去る2月15日（土）、石川県地場産業センターにて「第1回クラブ国際奉仕委員長会議」が開催されました。地区内各クラブの今年度・次年度の国際奉仕委員長総勢60名余りのご参加をいただきました。また大変お忙しい中を松本ガバナー、湯浅カウンセラー、松崎地区副幹事にもおいでいただき、国際奉仕活動について闊達な意見交換を行いました。

国際奉仕事業において「人」「資金」の問題は絶えず付きまといまいます。前半部分では主に「資金」面を議題とし、ロータリー財団補助金に関する概略説明を行うとともにグローバル補助金事業「タイ・ナコンシータマラート地区浄水器設置事業」（金沢ロータリークラブ）の事業紹介が行われました。

前週に事業から帰国したばかりの水上会員から分かり易くそして感動的な事業紹介が行われると国際奉仕事業の素晴らしさに多くの委員長から熱い拍手と活発

な質疑応答がありました。

後半部分では、事前アンケートの結果を基に各クラブの事例紹介を行いました。前述の浄水器事業に共同事業者として参加した金沢香林坊RCの経緯説明や富山第二分区10クラブ共同で行った浄水器事業の報告など「人」「資金」の問題を複数クラブにてクリアした事例報告、地区とクラブの関係に関してのご意見など、全員が参加しての会議となりました。

この会議では地区国際奉仕委員会の役割として「複数クラブでの国際奉仕事業を検討しているクラブに対して仲介役を引き受ける」ことを決めました。今後クラブからの依頼があれば地区も共同でパートナーを探す（募集する）こととなります。もちろん地区委員会としては、この件に限らず各クラブのお手伝いが出来ることあれば積極的に活動を行って参ります。

最後に湯浅カウンセラーのご講評をいただき会議は終了いたしました。良い会議になったことを感謝いたしますとともに、地区内クラブの国際奉仕事業が活発に行われますよう祈念いたします。今後ともよろしくお願い申し上げます。

（国際奉仕委員長 成瀬 亮太郎）



第3回地区国際青少年交換留学生オリエンテーション

令和2年2月22日（土）13時30分より石川県国際交流協会（リファール）にて、2020-2021派遣予定交換学生のための第3回オリエンテーションを開催いたしました。

- ①旅行者による渡航についての説明会
- ②英語による自己紹介
- ③英語聞き取りテスト
- ④ホームステイの注意事項

上記、16時までの長時間にわたるものでした。

10名の学生はもちろんの事、同伴下さったご両親もその集中、緊張は大変であったと思われます。本当にお疲れさまでした。

①ではアメリカ／カナダ組とオーストラリア組に分かれ業者の方より詳細なお

話を伺いました。1年間の滞在、たくさんさんの書類。大切な事です。

②スピーチも3回目、少し慣れました。先方のロータリークラブ例会で最初の自己アピールをイメージ。あらゆるステージで第一印象は大切です。その事を今一度しっかり意識して次回に活かすよう助言しました。更に上手になるであろう事を母心（パパ心?!）で願っています。

③はつきり言ってまだまだ・・・聞き取れると会話が楽しくなります。テキストCDを毎日聴いて耳を慣らしましょう。現地で即活かせるように。

④毎回我々委員は伝えています。『感謝』の気持ちをと。笑顔と感謝の言葉“Thank you!”の大切さをいつも忘れずに！

彼らの留学生活がより良き日々になりますように・・・と、我々全地区委員は毎回祈るような思いで彼らと真剣に向かい合っています。

（国際青少年交換委員会 永瀬 喜子）



次期地区チーム研修セミナー報告

令和2年（2020）2月23日、新型コロナウイルス感染拡大が心配される中、2020 - 2021年度の次期地区チーム研修セミナーが、ホテルニューオータニ高岡において開催されました。

当日は受付にアルコール消毒液を設置して出席者に手指の消毒をお願いし、さらにマスクの配布を行いました。また、セミナー時には30分ごとに会場出入口の扉を開けて換気を図るなど、新型コロナウイルス感染防止を徹底しました。

開会点鐘後、さっそくアクシデントが発生しました。国歌斉唱時に音響ソースがないことが発覚したのです。しかし、司会の上田 正宙 次期地区副幹事は慌てることなくアカペラで一小節をリード歌

唱されたのち、出席者全員で君が代斉唱が行われました。素晴らしい機転でした。

セミナーではまず、八塚 昌俊ガバナーエレクトよりサンディエゴでの国際協議会参加報告並びに、ホルガー・クナーク RI 会長エレクト（ドイツ、ヘルツォークトゥム・ラウエンブルク・メルン・ロータリークラブ所属）による2020-21年度 RI 会長テーマ「ロータリーは機会の扉を開く」の発表ビデオが放映され、ロータリーとは、クラブに入会するというだけでなく、「無限の機会への招待」であると述べられました。

そして、地区活動方針として「クラブの未来を考えよう『Think about the future of your club』」が発表され、年

次目標として1. My Rotary への登録を促進する。2. ロータリー賞への挑戦を推奨する。3. クラブ戦略計画の策定を推奨する。4. 地区ガバナー事務所の固定化の4項目を熱意をもって出席者の皆さんに表明されました。

次に次期地区幹事から委員会運営に関するお願いや地区の組織・行事について、海下 巧次期財務委員長から資金案・予算案等について説明されました。

休憩をはさんで次期ガバナー補佐自己紹介ののち、2020-21年度の地区委員会運営方針について、次年度の地区委員会の委員長・副委員長から詳細な事業内容の説明がなされました。そして出席者全員による意見交換ののち、次期地区大



会PRとして開催ホストクラブの高岡万葉ロータリークラブの塩谷 雄一 実行委員長、長田 裕 副実行委員長から日程や大会プログラムについて説明がなされ、地区内 64 クラブに対して全員登録を呼びかけられました。

セミナーの最後に松本 耕作ガバナーが本日のセミナーの所感とともに次期地区運営にエールを述べられ、セミナー閉会となりました。

(次期地区幹事 藤井 均)



富山第2分区 I.M.報告書

令和2年2月26日(水)に富山市のANA クラウンプラザホテルにて富山第2分区 I.M. を開催致しました。

今年度は特別出席者として、松本耕作ガバナー、瀬戸和夫地区幹事、高柳功パストガバナー・中尾哲男パストガバナー・若林啓介パストガバナー・黒川伸一ガバナーノミニーデグジネートをお迎えし、10クラブより登録人数279人(参加人数250人)が集まりました。

富山大手町ロータリークラブがホストを務め、12時30分に益山和之ガバナー補佐の点鐘で開会致しました。

記念講演は、NBA プレイヤー馬場雄

大選手、八村塁選手の恩師として知られる富山市立奥田中学校バスケットボール部コーチの坂本穰治様より、「スポーツ教育による青少年育成」と題してご講演いただきました。子供達の可能性を見つけ目標まで導くことがコーチの役目であると語源を踏まえてお話いただきました。また、過保護ではなくあえて失敗を見守ることの大切さ、大きな夢の実現には今この一日一日が大切だと伝えることの重要性をご自身の経験を元に熱く語っていただきました。

(富山大手町 RC SAA 高田 一徳)



野々市ロータリークラブ創立40周年記念事業—野々市市少年弁論大会

当クラブは、本年2月3日創立40周年を迎えました。去る、1月19日、野々市市文化会館フォルテにて創立40周年記念事業として「野々市市少年弁論大会」を開催しました。

この大会は、『わたし達の未来へそして未来のこどもたちへ』というキャッチフレーズのもと野々市市に在住する中学生が日常での体験や考え方を自分自身の言葉で広く発表する機会を提供するとともに、将来、野々市市発展に寄与できる人材の育成に役立つことを目的に開催しました。

当日は、市内外の中学校5校から推薦いただいた15名の発表者が防災や将来の夢などをテーマに意見発表を行いました。

最優秀賞の発表者は、「輝き続ける故

郷であるために」と題し、人であふれビルが立ち並ぶ都会を目指すのではなく、特産品など地域の魅力を発信し、住民が心豊かな故郷をつくる意識を持つことが必要であることを表現力豊かに訴えられ聴衆を魅了しました。

また、今回は、派遣留学生及び派遣留学経験者の二人からご講演をいただきました。ロータリークラブの活動紹介も行いました。

当クラブは、これまでも、フレンドリーコンサートと称し市内の中学、高等学校の吹奏楽クラブの演奏発表会に関する継続事業や市内の大学と連携し小学生を対象にプログラミング教室の開催等児童生徒らの健全育成に資するため、また、活動の場の提供を支援することを目的に各

種事業を開催しています。

今回も、会場一杯に学校関係者、生徒、父兄ら多数の方々にお集りいただき盛会の内に無事に終了することができました。

(野々市 RC 広報委員長 舟元 英一)



穴水RC創立25周年記念事業報告

3月12日、WHOが「パンデミック」と認めたコロナウイルス感染防止対策に振り回された方々が、沢山いると思います。私たちも、【式典】の可否を問い、悩ましい夜を繰り返し、松本ガバナーに相談致しました。処、「国（県）の感染対策に沿って書類を出しましょう。それぞれの考えに沿って事の重大さを考えてほしい【何が1番大事なことのなか？】内容を考えて対策を準備し、会員に無理強いしてはいけません。」と言う考えを示して頂きました。そして、“ロータリーを楽しみましょう”とも言われました。

柔らかな口調にスリと落ちるものがありました。

そうです。大切なものは、会員の“地域のために”の気持ちです。穴水駅前に【大型時計寄贈】の周年記念事業のみに絞りました。この春から、奥能登特急バスが穴水駅前を発着増便します。“この町を訪れた人が明るく見上げて刻を迎えてほしい”と、志半ばで逝った会員の悲願でもあり、躊躇する会員の背中を押したのが、松本耕作ガバナーのガバナーテーマである【一步前進しよう】であり、これは【寄り添う、歩み】でありました。

この25年間地域に支えられ、歴代の会長が会員と共に築き上げた「地域の為の奉仕」の思いを胸に秘め、一層の努力を会員と共有し得、新たなスタートになったまさに記念の悩みでありました。穴水町を訪れたなら、駅前のちょっと“斜”に構えた時計の“どこが正面か？”を楽しんで、ぐるりと歩き探してみてください。また、式典にご臨席下さる予定だった皆様、第3・4分区皆様の始め、関係者の方々に御礼と、お詫び、心からの感謝を申し上げます。

(穴水RC会長 鳥越 豊子)

創立25周年記念事業駅前時計譲渡式写真報告 松本耕作ガバナー来町

令和2年3月19日 10:30～
道の駅・あなみず 蔵カフェ・菜々



ロータリー財団地区奨学金奨学生報告

スウェーデン留学3回目の活動報告をさせていただきます。

前回活動報告をさせていただいた11月からこの約4か月間で2つのコースを終えました。まず1つ目は、Theory of Science and Methodsというコースで前回報告させていただいた定性データ、定量データの分析方法に加えて、地理情報システム (GIS) を使った研究手法につ

いても学びました。地理情報システム (GIS) の授業では、実際に ArcGIS という地理情報システム (GIS) ソフトウェアを使って、発展途上国の問題に関して空間分析を行うグループプロジェクトがありました。私のグループでは南米で行われているリチウム鉱業を問題として取り上げ、環境や社会への影響を ArcGIS を使って分析するプロジェクト提案書を作

報告者 島田 瞳

成しました。私のグループメンバーはアルメニア、アメリカ、ホンジュラスから来た学生でした。私も含め4人とも ArcGIS を使った分析を行うのはこの授業が初めてということもあり、なかなか苦戦しましたが、グループプロジェクトの期間は毎日朝から夜遅くまでずっと学校に残って取組んだ甲斐もあり無事に終わることができました。2つ目のコースは

Sustainable Development and Natural Resource Management というコースで天然資源管理の問題点について、色々な国の事例を取り上げながら学びました。現在は Rural and Urban Development and Livelihoods という新しいコースで都市と農村の貧困問題について様々な理論の視点から学んでいます。授業以外で



地理情報システム(GIS)のグループプロジェクトのメンバーとの写真です。

は、昨年12月にクラスアクティビティとしてスウェーデンの Sittning (みんなでスウェーデンの歌を歌ったりしながらする食事会) をしました。次のクラスアクティビティは来月3月にあり、Lillsjödalen という自然の中にあるコテージで合宿をする予定なのでとても楽しみです。大学院での勉強は想像していた以



クラスメイトとスウェーデンの Sittning のイベントをした時の写真です。

上に大変なこともあります。1年目もあと残り4か月ほどなので、楽しむことも忘れずに頑張っていこうと思います。今後ともどうぞ宜しくお願い致します。

<プロフィール>

昨年3月に金沢大学経済学類を卒業。

昨年8月末からスウェーデンのルンド大学で国際開発・マネジメントを学ぶためロータリー財団地区奨学金奨学生として留学中。



ロータリー財団グローバル補助金奨学生報告

報告者 南 祐太郎

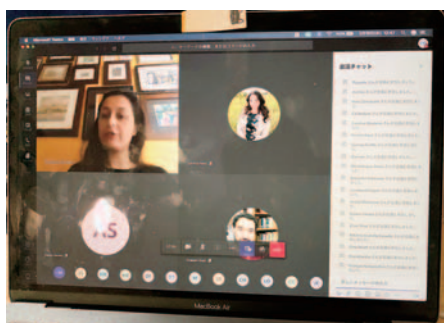
サセックス大学修士課程に在籍している南祐太郎です。院生活も折り返し、第3回目の報告となります。今回は後期の授業内容と新型コロナウイルスの影響についてご紹介します。

在籍するサセックス大学開発学研究所 (IDS: Institute of Development Studies) は2学期制で、前期が12月に終了し、1月から後期日程がスタートしました。後期日程は授業数も増え、2つのモジュールを選択することができます。私は、コアモジュールのほかに、「Aid&Poverty」「Impact Evaluation」の2つを選択。前者は、開発援助を取り巻く潮流を政治経済の側面から学びます。例えば、台頭する中国やブラジル等の BRICS の関与が国際協力のパラダイ

ム全体にどう影響を与えるか、援助の有効性をどう評価するか、緊急人道支援が最適に機能するための方策とは、といった観点から理解を深めます。後者は本校の名物授業で、実際のプロジェクトを題材に、その事業が対象社会にもたらした変化 (インパクト) を、外部要因の影響を排除した状態を考慮して精緻に測定する評価手法です。実際の開発の現場でも広く用いられており、履修者数が100人を超える人気授業です。これらと同時並行で、早くも dissertation (修士論文) の執筆に向けた「research design」の授業もあり、前期以上に勉学に割く時間が増えています。

こうした変わらない日常を過ごすものだと考えていた矢先、新型コロナウイルス

スの影響がイギリスでも深刻化し、学業にも影響し始めました。私の大学では1月中旬から全ての授業がオンラインに移行し、感染拡大を阻止するため、図書館やスポーツジム等の全ての施設が相次いで閉鎖しました。それに伴い、コース終了を待たずして母国に帰国する人も増えています。外出も必要最低限の物資購入目的以外は自粛するよう政府から通達が出されたため、自主隔離状態で寮に引きこもって勉強する日々です。スーパーからはトイレットペーパー、パスタ、パン、野菜類が買い貯めされて姿を消し、物資の供給が回復するのを辛抱強く待っています。一刻も早く事態が収束し、最小限の被害で再び日常が取り戻されるよう心から祈っています。



オンライン授業の様子。Microsoftのteamsを使用しています。



生活物資が消えた町のスーパー



受け入れホストの2人。コロナ騒動の前に日本食を披露しました。

例会出席報告（2月分）

2020年2月末日現在

分区	クラブ名	出席率 (%)	当月 順位	通算 出席率(%)	通算 順位	会員数（人）		
						期初	月末	増減
富山第1分区	朝 日	80.44	33	74.84	45	23	23	0
	黒 部	62.95	58	69.85	56	10	10	0
	黒 部 中 央	77.38	38	77.41	40	25	28	3
	入 善	62.50	60	71.34	55	6	6	0
	宇 奈 月	56.85	62	56.07	63	17	27	10
	魚 津	74.00	45	72.13	51	29	28	-1
	魚 津 西	76.54	42	75.24	43	28	28	0
富山第2分区	7 R C	70.09	9	70.98	9	138	150	12
	越 中 八 尾	93.81	6	94.74	4	21	21	0
	上 市	65.00	57	67.55	58	20	20	0
	立 山	76.47	43	74.99	44	16	17	1
	富 山	65.13	56	67.74	57	101	100	-1
	富 山 シ テ ィ ー	55.14	63	58.49	62	81	81	0
	富 山 南	62.73	59	63.96	60	56	58	2
	富 山 み ら い	73.42	48	74.51	49	76	78	2
	富 山 中	78.03	37	82.10	31	59	56	-3
	富 山 西	93.44	7	93.21	6	61	65	4
富山第3分区	富 山 大 手 町	72.43	52	74.65	47	54	51	-3
	1 0 R C	73.56	8	75.19	8	545	547	2
	射 水	87.53	19	87.93	16	31	32	1
	東 と な み	81.67	30	83.90	23	18	15	-3
	新 湊	78.12	36	80.90	34	45	44	-1
	新 湊 中 央	73.33	49	76.27	41	14	13	-1
	高 岡	100.00	1	100.00	1	73	77	4
	高 岡 万 葉	95.42	3	95.36	3	64	64	0
	砺 波	87.24	20	86.20	18	52	52	0
	7 R C	86.19	1	87.22	1	297	297	0
富山第4分区	氷 見	80.49	32	82.23	29	42	42	0
	氷 見 中 央	45.00	64	48.60	64	15	15	0
	南 砺	84.92	23	88.06	14	45	49	4
	小 矢 部	84.51	24	88.88	12	37	37	0
	小 矢 部 中	93.18	8	92.78	7	45	45	0
	高 岡 北	89.57	15	84.08	22	39	38	-1
	高 岡 西	100.00	1	100.00	1	50	48	-2
	7 R C	82.52	5	83.52	3	273	274	1
富山小計		78.09		79.23		1,253	1,268	15

分区	クラブ名	出席率 (%)	当月 順位	通算 出席率(%)	通算 順位	会員数（人）		
						期初	月末	増減
石川第1分区A	河 北	88.41	17	82.23	30	23	22	-1
	河 北 南	73.61	46	72.06	52	26	26	0
	金 沢	90.08	14	90.12	11	131	142	11
	金 沢 東	87.91	18	85.33	20	104	107	3
	金 沢 香 林 坊	82.38	27	82.33	28	114	117	3
	金 沢 南	80.00	34	85.56	19	58	58	0
	6 R C	83.73	3	82.94	4	456	472	16
石川第1分区B	白 山	74.27	44	71.46	54	36	36	0
	白 山 石 川	89.42	16	80.21	36	35	34	-1
	金 沢 万 石	72.61	51	74.74	46	37	37	0
	金 沢 北	68.85	54	75.48	42	44	43	-1
	金 沢 み な と	73.48	47	80.86	35	47	48	1
	金 沢 西	77.27	40	83.29	25	51	50	-1
	野 々 市	90.36	13	82.76	26	41	41	0
石川第2分区	7 R C	78.04	7	78.40	7	291	289	-2
	加 賀	90.64	12	91.51	8	62	64	2
	加 賀 中 央	91.47	11	86.88	17	31	30	-1
	加 賀 白 山	83.91	25	87.96	15	25	29	4
	小 松	76.83	41	78.59	39	53	54	1
	小 松 東	77.31	39	74.58	48	34	34	0
	小 松 シ テ ィ	72.38	53	71.78	53	35	35	0
石川第3分区	能 美	86.54	21	88.72	13	54	52	-2
	山 中	59.08	61	63.86	61	22	22	0
	8 R C	79.77	6	80.48	6	316	320	4
	羽 咋	95.32	4	91.22	10	26	32	6
	中能登まほろば	82.35	28	81.62	33	17	17	0
	中 島	73.33	49	82.08	32	9	10	1
	七 尾	79.43	35	79.08	38	48	47	-1
石川第4分区	七 尾 み な と	80.65	31	83.81	24	50	50	0
	志 賀	94.74	5	79.29	37	17	19	2
	富 来	81.82	29	72.23	50	14	15	1
	7 R C	83.95	2	81.33	5	181	190	9
	穴 水	85.42	22	82.68	27	15	14	-1
	能 都	92.31	9	84.73	21	40	41	1
	珠 洲	82.81	26	91.35	9	18	18	0
石川第4分区	内 浦	65.49	55	66.14	59	18	18	0
	輪 島	92.22	10	93.72	5	28	30	2
	5 R C	83.65	4	83.72	2	119	121	2
	石川小計	81.83		81.38		1,363	1,392	29
	64RC 合計	80.17		80.42		2,616	2,660	44

ハイライトよねやま 今月のトピックス

- ・ 2020 学年度の選考を全地区で実施
- ・ 終了式・オリエンテーションの開催状況
- ・ 寄付金速報 — 新型コロナウイルスの影響で大幅減 —
- ・ マレーシア学友会総会 — 米山の友情を確認 —
- ・ タイ学友会総会 — 新役員が決定 —

PC から →

http://www.rotary-yoneyama.or.jp/summary/pdf/highlight240_pdf.pdf

スマホから →

http://www.rotary-yoneyama.or.jp/blog/news/2020/detail_17676.html

4・5月行事予定

4月＜母子の健康月間＞				
11日	(土)	第4回ロータリー財団委員会・補助金審査会	石川県地場産業振興センター	10:30～15:30
11日	(土)	ロータリー財団委員会 懇親会	金城楼	17:30～19:30
12日	(日)	地区国際青少年交換委員会	リファーレ 研修室6	10:30～12:00
12日	(日)	第3回地区危機管理委員会	リファーレ 研修室6	13:30～16:00
25日	(土)	第3回ロータリーアクト会長幹事会議・エレクト会議・地区ロータリーアクト次期指導者研修会	石川県地場産業振興センター	10:00～
5月＜青少年奉仕月間＞				
12日	(火)	山中RC創立55周年記念式典	ROYAL HOTEL 山中温泉河鹿荘	11:00～13:00
14～17日	(木～日)	地区国際青少年受入交換留学生修学旅行	広島・関西	
16日	(土)	2020学年度米山奨学生・カウンセラーオリエンテーション・懇親会	ホテル金沢	15:00～19:30
18日	(月)	高岡北RC創立40周年記念式典	ホテルニューオータニ高岡	16:00 式典～
23・24日	(土・日)	地区国際青少年受入・派遣交換留学生ロータリー・ウィークエンド（一泊研修）	富山県 立山	
未定	(土)	第3回地区社会奉仕委員会		

予定が変更される場合がございます。予めご了承ください。

R 財団寄付者

メジャードナー

富山南 黒川 伸一 1月2日
加賀 下口 幸雄 2月21日

使途指定寄付

高岡 クラブ寄付 780,000円 2月28日
(\$7090.9)

マルチプル・ボール・ハリス・フェロー

富山南 草野 寛行 1月23日 2回
富山南 中井 龍 1月23日 1回
富山西 山口 剛 2月12日 1回
野々市 織田 英也 2月7日 4回
野々市 瀬村 隆治 2月14日 3回
七尾みなと 姥浦 昭二 2月28日 8回

ボール・ハリス・フェロー

富山南 山崎 健一 1月23日
富山南 藤谷弦一郎 1月23日
富山南 赤瀬 弘行 1月23日

富山南 松永 豊 1月23日
富山西 伊藤 幸一 2月12日
射水 夏野 茂夫 2月7日
小矢部 中橋 勉 2月26日
羽咋 駒井 秀宏 2月14日
羽咋 櫻井 基生 2月14日

R 米山記念奨学会寄付者

—— 米山功労者 マルチプル ——
東となみ 齋藤 彰 2月27日 8回

米山功労者

富山みらい 打出 孝彦 2月5日 1回
河北南 高松 祐輔 2月26日 1回
羽咋 櫻井 峰明 2月14日 1回

クラブ扱い特別寄付

高岡 クラブ寄付 390,000円 2月13日

会員異動

《 入 会 》

富山みらい 内田 里美 2月18日
富山西 中井 環 2月20日
富山大手町 浅沼源太郎 2月17日
射水 小川 城央 2月5日
新湊 矢野 正人 2月21日
新湊 石倉 尚聡 2月28日
高岡西 小竹 由則 2月5日
金沢 花房 巖 2月19日
金沢 藤家 尚三 2月19日
金沢 横田 光寿 2月19日
野々市 里見 安那 2月1日
小松 岩崎 正希 2月6日
小松シティ 高輪 律子 2月3日

《 退 会 》

高岡 山本 政則 1月31日
河北 石丸 暁 2月29日
白山 木村 美保 2月28日
金沢西 吉田 尚弘 2月21日

ご冥福をお祈りいたします



寺田 祐子会員
2020.2.21(享年55歳)
宮津八幡宮瀬宜
ロータリー歴7年
2019-20年度地区社会
奉仕委員



内山 俊彦会員
2020.2.8(享年86歳)
公認会計士内山俊彦事務所所長
ロータリー歴40年
富山RC第40代会長

表紙の写真

金沢城石川門

金沢市民の間では金澤百万石まつり武者行列のゴールとしての印象があります。

金沢市の凱旋門的な観光スポットとして様々なメディアでも登場します石川門は、かつては搦手門（からめてもん）と呼ばれる裏門でした。2層の菱櫓と複数の門が組み合わされた桁形（ますがた）と呼ばれる複雑な構造になっており、

敵が進入してきたときに勢いを鈍らせる目的で設けられたものです。白く見える屋根瓦には鉛を使用。溶かして鉄砲弾に作り変えるための工夫だったとも言われています。観光のシンボルとして様々な改装を施されていますが軍事施設としての生い立ちから重厚さは損なわれておらず、威厳を感じさせます。



ガバナー月信担当 地区副幹事 吉田 克也(金沢RC)